

# 「21世紀の進学校」が果たすべき役割

今回は、中学PTA文化教養部からいただいた「沖繩において私学に期待されること」というテーマを上記のように「修正」させていただきました。現在の沖尚の取り組みをより明確に伝えることができるかと考えたからです。

まず、私は、公立であれ私立であれ「進学校」には果たすべき役割が二つあると考えています。一つは、保護者や生徒の「志望大学に合格させてほしい」という期待に応えることです。特に



沖繩尚学高等学校附属中学校 校長  
博士(教育)  
名城 政一郎

グローバル化が進展する21世紀は、日本国内はもちろん海外大学への進学システムも必須です。もう一つは、「21世紀の、日本を含むグローバル社会で自己実現し社会貢献する資質を身に付ける環境」を提供する役割です。これも、グローバル社会、つまり日本と海外の両方を見据えた取り組みになります(ちなみに、自己実現とは、「自分の得意を生かして自分が幸せになること」、社会貢献とは「周囲の人を安心させ、喜ばせ、幸せにすること」を意味します)。私は、このグローバルに通用する「学力」と「人間力」の養成という二つの領域で成果を挙げるのが21世紀の「プロ」の「進学校」と考えています。実際、沖繩尚学は国内・海外の志望大学現役合格者と、グローバルな人間力(どうにかする力)自己実現力と信頼される力

社会貢献力)を教育活動の中で自然に高められる仕組みを構築してきました。習得目標型授業、目標大学によるコース選択制、国際バカロレアの認定、沖繩伝統空手、英検、海外協定校との交流、海外協定大学へのTOEFL免除の推薦入学制度、ボランティア活動の必修化などはすべて、日本を含むグローバル社会を見据えた教育システムの構築に取り組んできた結果です。沖繩尚学の保護者には少ないと思いますが、日本そして沖繩には依然として「(日本の)志望大学に合格させてくれさえすればよい」という思いで進学校を選択する保護者も少なくないと思います。しかし、保護者の思いがどうあれ、人口減少、グローバル化そしてIT/AIの進化によって「当たり前」が変わる21世紀の進学校が、20世紀の「当たり前」から抜け切れず、学力偏重の大学入試を過度に重視し、21世紀型のグローバルな学力や人間力の養成をおろそかにするとしたら、将来に禍根を残すことになるでしょう。

沖繩尚学は、勉強、空手、英検



編集：沖繩尚学高等学校附属中学校  
PTA文化教養部  
〒902-0075 那覇市国場747番地  
TEL (098) 832-1767・853-1579  
http://www.okisho.ed.jp  
発行：有限会社 南風原印刷  
TEL (098) 834-1616

ボランティア、異文化交流などの教育活動をとおして、国内および海外大学のどちらでも対応できる「志望大学現役合格力」とグローバルに通用する「人間力」をバランスよく養成し、生徒、保護者とともに、21世紀のグローバル進学校として着実に歩み続けたいと思っております。

二面以降……理事長名城政次郎先生インタビュー 学校訓はどこから来たのか② / 新任教職員紹介③ / 学年・学事(学習・研修・修学旅行)③④⑤ / もっと知りたい沖繩尚学④⑤ / (特集)異文化交流⑥⑦ / PTA活動報告⑦ / 表彰者一覧⑧

今号では沖繩尚学の教育の意義や学校訓の由来、幸運なタイミングで実施された修学旅行の様子、中国、アメリカでの異文化交流の紹介を軸に、さまざまな学校活動を取り上げました。また、今号から「もつと知りたい沖繩尚学」と題して、中学課程の生徒や保護者が知る機会の少ない高校課程の情報について取材を始めました。

中学課程の生徒・保護者だけでなく、沖繩尚学への進学を希望する小学校の保護者の皆様方にも読んでいただくと幸いです。

文化教養部長 鴨澤 眞夫

# 理事長名城政次郎先生インタビュー

## 学校訓はどこから来たのか



名城 政次郎

学校法人 尚学学園 理事長  
沖縄尚学高等学校 校長

先生は終戦後、台湾から愛知県岡崎の旧岡崎中学（注：旧制中学は5年制で現在の中学と高校前半に相当）に転入されましたが、進度がまるで違ったそうですね。

1年ぐらい差がありました。台湾では授業より防空壕掘りなどをさせられていました。特に数学では順列・組合せなど、見たこともないものも多かった。それでもひるまずに入りました。

「ご家庭の事情で進学を断念されて

家族は沖縄に戻るが前はここで良い大学を目指せと言われ、よし、とやり始めました。一か月もしないうちに兄の事業の失敗で下宿代も来なくなり、母の里から往復11キロ歩いて通いました。もう進学は思う存分やれない。じゃあ俺は実力で行く、と決めました。高校卒業後兄のいる福岡に行き、商売でお金儲けができました。それから沖縄に戻って代用教員などを経て、沖縄群島政府立名護英語学校卒業の3日後から那覇尚学塾を開校しました。

かなり儲かってらしたそうですが、事業

を続けなかったのは

沖縄には永住しないで東京へ行くつもりでした。ところが両親に、父の体も弱いので残ってくれと言われた。それで、青春の夢はあきらめて、現実生きることに決めました。それで一日18時間働いた。翻訳、尚学塾、法廷通訳官等、忙しい毎日でした。

本当にどこに行っても…

怖れず、侮らず、気負わずに頑張りました。これは借り物ではありません。これを実践したんです。…生徒にもそういう迫力でやってほしいと思います。

こうした気概はどちらで身につけられたのでしょうか。

台湾時代、沖縄は一段低い県と見られていました。陸軍大将が一人もいないとか。でも置かれた自然の環境によるもので、蔑む必要はないんです。

民主主義は個人の教育をしっかりしないと成り立ちません。自分の利益を求めるだけでは駄目です。社会を明るくしないとけないと考へて努力しなければなりません。「暖かみ、厳しさ、知性」が肝心です。

なんと、ここに繋がるのですね。

そして学校というのは本当は、親近感と風格が大切だと思います。親しみを感じるけど、そこに畏敬の念を抱くような、そういうものが無いといけません。まず教師が、人格的に

も、親近感と風格を感じさせる存在になって欲しいと思います。いつまでも生徒から尊敬される人間にならなくてはならないと思うのです。

暖かみ厳しさ知性が夢、というか…

そうですね。これはもう最初からです。それと怖れず侮らず気負わず。これをみんなが本当に実践してくれたら、社会は良くなります。少なくとも、そういうことを意識して行動するようにしなければ。自分で「いま知性があるかな」と思ったり、「いま、暖かみがあるかな」と思ったり自分を見つめ直す。それをやっていると今度はそういう、見つめ直すプロセスを経なくても、自然に振る舞ってそうなるわけです。何も意識せずに振る舞っても「あの人は知性を感じられる」「暖かみを感じられる」。そうなると思うのです。それが私の本当の教育の目的です。

多くの卒業生がこの学校訓によって励まされていると言っているのをよく耳にしますか…

そうですね。暖かみ・厳しさ・知性がどの程度身につけているかは人によって違います。自然に振る舞って、それが様になっているように努力することです。

失敗について——アメリカのシリコンバレーの方では毎年「失敗カンファレンス」が行われています。超一流企業の社長たちが過去の失敗談をぶちまけます。大人気で全国から聴きに集まってくる。先生ほどの方でも、失敗された経験があるのでしょうか。

個人的なことになりますが、自分の子供達の教育は、不十分だったと後悔しています。しかし、子供達は苦しい経験を経ながらもよ

く育ってくれています。仕事に追われ、子どもの教育に気を遣うことができなかったこと、子どもが楽しく勉学に打ち込めるように子どもとも距離を適切に保ちながら励まして、やる気を起こさせるべきだったと後悔しています。しかし私の場合、家内が一生懸命子育てをしてくれました。家内も働きながら頑張ってくれました。おかげで、子ども達の歩み方いろいろと支障がありました。それを乗り越えて皆ちゃんと育ってくれました。このことは感謝しています。

本学園は、すばらしい教育を実践していると思うのですが、これについて客観的な指標などはありませんか？

そうですね、教育内容と進学実績について、認められていると言ってもよいかと思います。まず、教育内容については、週刊ダイヤモンド2016年11月19日号の表紙に、「全国名門128校リスト」と明記されておりますが、沖縄尚学高校はこの名門128校の一つになっています。九州沖縄から11校が選ばれていますが、沖縄県内では沖縄尚学一校です。

進学実績の点では、今年の週刊東洋経済8月11日号が、「ザ・名門高校500校」を紹介しています。沖縄県からは、3校がリストの中に入っています。私立高校2校、県立高校1校の3校です。沖縄尚学高校は、県内で2番目の名門校にあげられています。ちなみに1番は全国ランキング277番、沖縄尚学は390番、3番目の県立高校は417番となっています。全国には約5000の高校がありますが、その中で選ばれた500校の中にランクづけられていることは、喜ばしいことです。これも本校が人間力をつくる教育を目指して活発にいろいろな分野で活動をしていることによるものです。

### 新任教職員紹介

嘉手苺由奈 (理科)



初めまして。  
私は2003年に中学入学、2009年に高校卒業(高校24期)し、岡山理科大学工学部バイオ・応用化学科では、魚の養殖と野菜の水耕栽培を掛け合わせた「アクアポニックス」という研究をしていました。

高校時代はバレーボール部に所属していました。バレーは苦手ですが今でも大好きです。今年はパドミントンの副顧問なので、生徒たちと一緒に特訓させてもらっています。生徒たちと色々なことに挑戦し、成長していきたいと思っていますので、未永くよろしくお願ひします。

真栄平 和歩 (社会)



琉球大学法文学部卒・琉大院人文社会科学専攻 究科修士課程修了。

了。学部と院では政治学を専攻しました。高校24期卒業生です。1年4組の担任、1年生には地理、2年生には歴史を教えています。私は中高6年間と本校で過ごし、先生方や友人から様々な良い影響を受けました。そのため私も教師として、先輩として、生徒たちに良い感化力を与えられるよう日々励みます。今後ともよろしくお願ひします。

### 学年・学事

#### 1年 体験学習

中学1学年主任 大城 文伸

中学1学年では、「地域・ふるさと」「沖縄の伝統文化を知ろう」というテーマで総合的な学習の時間に取り組んでいます。



おきなわワールド玉泉洞にて



国立劇場おきなわのワークショップにて

授業の一環で、6月22日に「おきなわワールド玉泉洞」にて沖縄伝統工芸について体験を通して学習しました。また、7月9日に国立劇場おきなわ様より特別講師を招いて、沖縄伝統芸能

のワークショップを行いました。これらの学習の成果はオープンキャンパスで展示、発表します。

#### 2年 宿泊研修

2年2組 サンドバルアンドレス更久

今回の研修で僕たち2年2組は綱引きで優勝しました。僕たちが優勝するために努力したことは、勝ちにこだわるのではなく、互いに作戦を出し合っで、競技を楽しめるようにしたことです。力勝負で何が何でも勝つのだと硬くならず、勝負の前でも笑顔で笑うことで逆にクラスが団結したのではないかと思います。そしてこの研修で得た経験を活かし、互いに助け合える団結力を持って学校行事に臨んでいきたいです。

2年5組 新垣 千浩

私達は宿泊研修の事前学習として佐々木先生による「進路について」の講話を聞きました。2年生は1年後には理系、文系のどちらに進むかを決めなければなりません。理系、文系の選択を得意・不得意な教科で決めてはいけないと学びました。将来就きたい職業をイメージして選択するのがよいとのことでした。今回の講話で、進路は将来の就職の選択に関係するものであり、真剣に考えなければならぬと実感しました。

2年6組 大嶺 集

5月24日と25日に宿泊研修があつ

た。私はそれに級長として参加した。しかし注意力に欠け、やるべきことをせずに怒られてしまった。級長なのに皆の手本となれていない自分が恥ずかしかつた。それでも自分に来ること必死に考えた。それは、たとえ自分が失敗しても仲間が失敗しないように支えることだ。そして仲間に助けってもらいながら、自分の失敗を無くしていく。この研修で学んだことを活かし、仲間と協力して良いクラスにしたい。



クラス対抗5色綱引き



仲間作りができました

3年 修学旅行

# MEMORIES OF SCHOOL TRIP



黒部ダムに行くのは初めてで、とても楽しみでしたが、当日はあいにくの大雨で本来楽しめるはずの黒部の景色の醍醐味が見られず残念でした。また家族旅行でも訪れたいと思いました。  
3-4大城 洋人



During the excursion, we experienced lots of things. The day that we sight saw Kyoto with the group was very fun. Hired taxi, we visited various places by our choice. My friends and I visited Kyoto University. We took photo in front of a statue of 1st school president as a memory. 3-2 Jueri Kamiya



東京大学では見学時間が短かったので勇気をだして東大生に声をかけ質問してみました。話が豊富で洗練された人ばかりでとても刺激になりました。3-5時永 遥



## もっと知りたい沖縄尚学 「コース編成について」

中学入学時のパイオニア・コース、チャレンジャー・コースのクラス分けは入学試験およびコース・クラス編成テストの得点結果を参考にします。学年進級時のコース移動は1年間の定期考査や模試、および生徒の適性を総合的に考慮して判断しています。

現在、高校課程には①東大・国公立医学科コース、②文系コース、③理系コース、④国際文化科学コース（IB＝インターナショナル・バカロレア）、⑤尚学パイオニアコースβ（旧体育コース）があります。

①から③のコース選択は成績（学業と英検取得級）と本人の志望が考慮されます。本校では高校入学時には文理選択を行いますので、科目の好き嫌いではなく、将来の職業選択を見据えてコースを選択して下さい。

内部進学の子で④を選択する場合、英検2級、中学3年の英数国理社と美術の評定が4.0以上など、細かい条件があります。⑤を選択する場合、体験入部や顧問との面談が必要となっています。詳細は入試要項や学校ホームページを参照して下さい。

なお本校中3生向けにコース説明会を2学期に実施予定です。日時が決まり次第、ホームページやお知らせでご案内しますのでご参加下さい。

私達中3学年団は、6月25日～29日の日程で修学旅行を実施しました。旅行の前後に地震と豪雨という、奇跡的なタイミングではありましたが、期間中は天候に恵まれ、順調に日程を消化することができました。今回の修学旅行は「責任感と自覚」というテーマを掲げ、生徒一人ひとりに「役割」を与え、責任を持って行動する事を意識させて取り組みました。旅行中は、常に沖尚生徒としての「自覚」を持ち、考えて行動していました。宿泊先や添乗員の方々にも、沖尚の生徒は「素直でマナーも良いですね」とお褒めの言葉を頂きました。

中学最大の行事、修学旅行は期待以上に楽しかったです。集団行動をすることでお互いを思いやり協力してたくさんの友達と素晴らしい時間が過ごせました。最終日のディズニーは天候にも恵まれ、終始みんなが笑顔で、夢の国がさらにキラキラしていました。3-7高良 和愛



四泊五日の旅行を通して、生徒達は責任感と自覚が芽生え、連帯感も深めることができました。改めて生徒達の素直さと、今後の成長と可能性を感じることできた有意義な修学旅行でした。

中学三学年主任  
小橋川 豪



## もっと知りたい沖縄尚学 「奨学金について」

奨学金の定義では「国や民間の育英組織が学費の一部を負担したり、学費を貸し出す制度」とあり、一般的には貸与型（返済義務有り）を指します。近年、給付型（返済義務無し）奨学金も若干ではありますが増加の傾向にあります。

一般的に（大学進学にあたり）奨学金と呼ばれているのが、日本学生支援機構（旧日本育英会）の貸与型で、これは第一種奨学金（無利子）と第二種奨学金（有利子）の二種類があり、保護者の収入金額に応じて選択となります。しか

しすべての人達が貸与できるとも限りません。本校では毎年100人程度（既卒生含む）の生徒が申し込み、収入基準を満たさない若干名が不採用となっております。

昨年度より給付型も登場しましたが、申込資格として市町村税が非課税または生活保護受給世帯とあり、申込自体が非常に難しいです。給付型奨学金には県や地方自治体、企業等からも募集が来ます。収入面（年収4～600万以下）の条件等がありますので、各団体のホームページや2階職員室の掲示で詳細を確認してから申し込んで下さい。

高校進学にあたっては「高等学校等就学支援金」などもありますので、高校入学時に資格要件を確認されて、手続きに不備がないように申し込んで下さい。

# 異文化交流プログラム

## 第1回 上海短期研修プログラム

知念 春花（参加時中3、現高1）

私は、2週間の上海短期研修プログラムに参加して、色々なことを体験し学びました。

まず、甘泉外国語学校の授業では、ピンインや挨拶のフレーズなどを勉強しました。初めて習う中国語で難しいと感じることもあったけど、先生方が分かりやすいようにくふうして教えてくれたので楽しく中国語を学べました。発音の練習や習った分で会話をするのが多く、何度も何度も声を出して練習するので、すぐに覚えることができました。



中国語の授業風景

ました。また、高校1年生の英語の授業では、生徒と先生が英語でコミュニケーションをとったり、自分の意見を発表したりする機会が多いと感じました。言語を学ぶとき、授業をただ聞いて覚えるだけでなく、習ったことを声に出して練習したり実際に使ったりすることは大切だと気付きました。

文化体験では、切り絵や楽器などの伝統的な文化について学び、実際に体験しました。市内観光やホームビジット、ショッピングモールでの買い物では、上海の街の雰囲気を知る機会になりました。実際に習った簡単な中国語を使ってみたいという気持ちも強まりました。ホームビジットでは、ホストの子とも仲良くなり、中国や甘泉での学校生活について聞くこともできたのでよい経験になりました。

2週間という短い期間だったけど、中国語を学んだり中国の文化を知ったりと様々な経験が出来たので、充実した意義のある2週間にすることが出来ました。上海で学んだことや感じたことを今後の生活や勉強に活かしていきたいと思っています。また、中国語も継続していきたいです。

### 【異文化交流プログラム追記】

本プログラムは昨年度よりスタートし、中国の上海市甘泉外国語中学で実

施された中国語研修、現地交流を目的とした冲尚生のためのプログラムです。初年度に参加した13名の中学3年〜高校2年の冲尚生全員が、帰国後のHSK（中国語検定試験）の1級または2級（初級レベル）に合格。甘泉外国語中学は、中国政府より外国語教育重点校として認可されており教育力リキウムはもとより、学校の施設も充実していることで有名です。冲縄尚学高等学校は、今年10月に甘泉外国語中学と教育協定を締結予定です。

（宇座 祐一）

## 海外短期留学SEP (Summer English Program)に参加して

仲宗根 はづき（3年5組保護者）

今年の夏、親子念願のSEPに参加する事ができました！「念願！」というのは、専断で受験をした理由の一つが、留学制度の充実していた事もあり、一年はESLに参加し、2年生の時SAPかSEPか迷いましたが、応募人数が50名に達したらしく、30名の定員に入る事ができませんでした。

短期留学ができるというチャンスだったので、急遽、学校以外での機関を通して、2週間フロリダ州オーランドに行く事ができました。留学パワーカーなのか、帰って来てから、数ヶ月後の英検で、準2級を合格し、英語だけではなく、一番苦手な国語など、他



シアトルのセーフコ・フィールドにて大リーグを観戦

の教科の底上げをする事ができました。よし！来年こそと考えていたので、SEPに参加が決まり本当、「念願！」という感じでした。

参加して、親子共々感じたことが他の機関より本校のプログラムのほうがはるかに良かったということ。それは冲尚の提携校ということもあり、ワシントン州立大学の教授の先生方から授業を受けることができたこと。他社ではELS認定講師による授業がほとんどで、学校と同じ感じだったと言っていました。今回SEPでは大学の医学博士の先生にも講義をしてもらい、獣医師の道を目指している息子は、より目標が確立されたようです。

親の立場からは、まずは金額が他社より安いということ、留学前に2回のオリエンテーションがあり、必要な

### 【本校の異文化交流プログラムの紹介】

ESL (English as a Second Language) キャンプは、夏期と春期のそれぞれ約一週間、米国人講師を招き沖縄県内で英語研修を実施します。SAP (Summer Advancement Program) は米国セントジョーンズ大学 (ミネソタ州) で、SEP (Summer English Program) はワシントン州立大学で夏期休業中に3週間程度の語学研修を実施します。

そのほかにもREP (Reciprocal Exchange Program) として、台湾 (2週間)、オーストラリア (約18日間) などがあります。そして今回紹介した上海 (春休みに2週間程度) での語学研修があります。さらに高校からの1年留学 (米国・カナダ・フィンランドなど) を用意しています。詳細は異文化交流プログラム室まで。

日常会話や、日本や沖縄についての学習など、学校関連という安心感で息子が渡米中不安は全くありませんでした。引率の先生方も多く参加していて、17年という留学制度のキャリアもうなずけます。全てにおいて満足しています。来年はSAPに参加したいね、と話しています。

### NICE TO MEET YOU!!

#### 新任TA紹介



左からパク先生、キャサリン先生、エドワード先生、ケイリー先生

2学期より赴任された4人のTAの先生方を紹介します。先生方はミネソタ州のセントジョーンズ大学、セントベネディクト大学を卒業されてきました。パク先生は大学では社会学を専攻、好物はシーフード。一緒に楽しんで勉強しましょう。

キャサリン先生は政治学を専攻。好きな食べ物はマカロニチーズ。生徒さんの学習サポートを頑張ります。皆さんとの出会いを楽しみにしています。

エドワード先生は英文学を専攻され、チリの国民的詩人でノーベル文学賞 (1971) を受賞したパブロ・ネルーダを研究されたそうです。好きな言葉は、Seize the moment, but sometimes the moment seizes us. 詩作とギター演奏、アニメ鑑賞が趣味。

ケイリー先生は生物学と平和研究を専攻され、沖縄ではスキューバダイビングに挑戦したいそうです。好きな食べ物はこちらコレート。先生方から多くの知見を吸収しましょう。

### 第66回日本PTA 全国研究大会に参加して

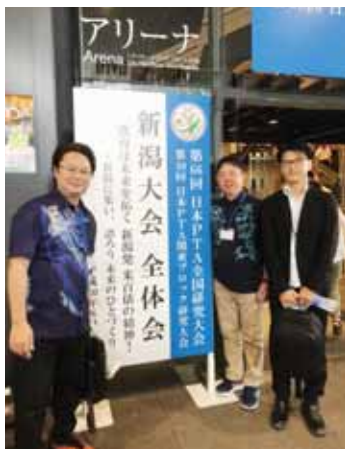
8月24、25日の両日、新潟で開催された第66回日本PTA全国研究大会新潟大会に参加させていただきました。

『教育は未来を拓く 新潟発 米百俵の精神!』をスローガンに、全国から約5千人が参加した大会でした。

米百俵の精神とは「百俵の米も食べばたちまちなくなるが、教育にあてれば明日の一万、百万俵となる」とその米を売って、明日の人づくりのための学校設立資金に使ったという故事からきたものです。

私は「家庭教育」をテーマにした第二分科会に参加しました。麗澤大学の中山理学長が基調講演し「親自身、教師自身の人格が、生徒の人格にインパクトを与える最強の武器である」と話されていたことが印象に残っています。子供は親や教師の言動を通して、自分とは何か、社会とは何かを学ぶそうです。今日からあなたも子供を注意する前に、自分の言動を見直してみませんか。

PTA副会長 砂川尚之



### PTA各部の役員と活動紹介

#### 平成30年度PTA役員紹介

- 会長 金城 仁
- 副会長 小山 幹太
- 銘 荊 佐織
- 砂川 尚之
- 武村 貴子
- 我如古 正樹
- 佐喜真 めぐみ

#### 専門部

- 1学年委員長 浜川 ルミ子
- 2学年委員長 小林 健介
- 3学年委員長 大里 朝之

#### 総務部

- 部長 當眞 真紀
- 活動 オープンキャンパス PTAバザー

#### 施設部

- 部長 吉岡 裕子
- 活動 PTA美化作業 (年2回) 卒業式式場花壇設営、片付け

#### 文化教養部

- 部長 鴨澤 眞夫
- 活動 PTA新聞発行 (年2回)

#### 保健体育部

- 部長 小松原 謙介
- 活動 体育祭の保護者参加イベント

#### 生徒指導部

- 部長 譜久原 直人
- 活動 夜間街頭指導 (年3回)

# スポーツ活動表彰者一覧 平成30年度 (4月～9月)

- ①第11回沖縄県中学生春季空手道競技大会(4月30日)
  - 男子個人形 **優勝** 島袋生成(2の4)
- ②第47回春季少年少女テニス選手権大会(5月5日)
  - 16歳以下女子ダブルスの部 **第3位** 外間友紀乃(3の5)
- ③第40回沖縄県中学校陸上競技選手権大会(5月19-20日)
  - 男子1年 走幅跳 **第2位**(4m89) 山城友亜(1の7)
  - 第5位**(4m58) 玉城智椰(1の6)
  - 男子1年 1500m **第3位**(4分50秒99) 濱田光(1の6)
  - 女子1年 100m **第2位**(13秒77) 牧崎百花(1の7)
  - 男子2・3年 棒高跳 **第4位**(2m70) 久志帆(3の4)
  - 女子2・3年 四種競技 **第6位**(1381点) 照屋李依(2の5)
  - 女共通 ジャベリックスロー **第6位**(20m85) 牧崎百花(1の7)
- ④第19回那覇地区中学校夏季空手道競技大会(5月19日)
  - 女子総合 **準優勝** 沖縄尚学高等学校附属中学校
  - 女子団体組手 **優勝** 沖縄尚学高等学校附属中学校
  - 女子個人組手 **優勝** 佐藤永理(2の4)
  - 女子個人組手 **3位** 下地叶華(3の1)
  - 男子総合 **準優勝** 沖縄尚学高等学校附属中学校
  - 男子団体形 **準優勝** 沖縄尚学高等学校附属中学校
  - 男子団体組手 **3位** 沖縄尚学高等学校附属中学校
  - 男子個人組手 **優勝** 島袋生成(2の4)
  - 男子個人形 **準優勝** 島袋生成(2の4)
- ⑤第51那覇地区中学校水泳競技大会(6月8日)
  - 女子 100m背泳ぎ **第1位**(1分09秒42) 加屋本悠(2の6)
  - 女子 100m自由形 **第1位**(1分01秒70) 加屋本悠(2の6)
  - 男子 50m平泳ぎ **第1位**(32秒48) 吉岡円舵(2の6)
  - 男子 200m平泳ぎ **第2位**(2分37秒40) 吉岡円舵(2の6)
- ⑥第36那覇地区中学校夏季テニス競技大会(6月9日)
  - 男子個人戦シングルス **優勝** 上里慈和(3の2)
  - 女子個人戦シングルス **準優勝** 外間友紀乃(3の5)
  - 女子個人戦ダブルス **3位** 柴門星夏(1の4)・島崎さくら(3の6)
  - 男子団体戦 **3位** 沖縄尚学高等学校附属中学校
  - 女子団体戦 **3位** 沖縄尚学高等学校附属中学校
- ⑦第60那覇地区中学校体操・新体操競技大会(6月10日)
  - 女子 個人総合 **第2位** 野原すみれ(1の5)
  - 女子 種目別 フープ **第2位** 野原すみれ(1の5)
  - 女子 種目別 ボール **第3位** 堀切 華(2の7)
- ⑧第41回全国JOC夏季沖縄県予選大会(6月17日)
  - 男子 100m平泳ぎ(13~14歳) **第1位**(1分10秒16) 吉岡円舵(2の6)
  - 女子 100m背泳ぎ(13~14歳) **第1位**(1分06秒87) 加屋本悠(2の6)
  - 女子 100m自由形(13~14歳) **第2位**(1分01秒70) 加屋本悠(2の6)
  - 女子 400mリレー **第2位**(4分17秒15) 加屋本悠(2の6)
- ⑨第70回沖縄県民体育大会(6月23日)
  - 女子 200m自由形 **第1位**(2分13秒63) 加屋本悠(2の6)
  - 女子 100m自由形 **第2位**(1分02秒13) 加屋本悠(2の6)
  - 女子 100m背泳ぎ **第2位**(1分08秒17) 加屋本悠(2の6)
  - 女子 200mドレーリレー **第2位**(2分10秒80) 加屋本悠(2の6)
  - 男子 50m平泳ぎ **第3位**(32秒37) 吉岡円舵(2の6)
- ⑩第64回全日本中学校通信陸上競技大会沖縄大会(6月23-24日)
  - 男子 1年 1500m **第2位**(4分50秒52) 濱田光(1の6)
  - 男子 1年 100m **第8位**(12秒79) 山城友亜(1の7)
  - 男子 共通 棒高跳 **第4位**(2m80) 久志帆(3の4)
  - 女子 1年 100m **第2位**(13秒56) 牧崎百花(1の7)
  - 女子 共通 100mH **第4位**(17秒71) 照屋李依(2の5)
  - 女子 共通 200m **第8位**(29秒26) 桃原伶歌(2の4)
  - 女子 2年 100m **第6位**(13秒30) 桃原伶歌(2の4)
  - 女子 共通 4×100mR **第6位**(54秒33) 照屋希歩(2の2)、牧崎百花(1の7)、星田真那(2の5)、桃原伶歌(2の4)
  - 女子 共通 四種競技 **第5位**(1533点) 照屋李依(2の5)
- ⑪第33回少年少女全日本空手道選手権大会(6月23日)
  - オープントーナメントグランドチャンピオン決定戦 中学3年生女子の部 **3位** 平良莉子(3の2)

- ⑫第38回沖縄県中学校夏季陸上競技大会(7月14日)
  - 女低学 80mH **第2位**(13秒72) 照屋李依(2の5)
  - 女低学 4×100m **第2位**(54秒70) 照屋希歩(2の2)、牧崎百花(1の7)、赤嶺結生(1の7)、桃原伶歌(2の4)
  - 男子 1年 1500m **第3位**(4分46秒38) 濱田光(1の6)
  - 男低学 4×100m **第3位**(49秒40) 金城由希隆(2の2)、山城友亜(1-7)、玉城智椰(1の6)、西原尽之助(2の2)
- ⑬第21回沖縄県中学校空手道競技大会(6月30日)
  - 男子個人形 **優勝** 島袋生成(2の4)
  - 女子個人組手 **3位** 佐藤永理(2の4)
  - 男子団体形 **3位** 沖縄尚学高等学校附属中学校
  - 女子団体組手 **3位** 沖縄尚学高等学校附属中学校
- ⑭第29回沖縄県中学校柔道競技大会(7月14日)
  - 女子団体 **優勝** 沖縄尚学高等学校附属中学校A
  - 女子団体 **準優勝** 沖縄尚学高等学校附属中学校B
  - 女子70kg超級 **1位** 金城陽菜(3の1)
  - 女子70kg級 **2位** 島袋芽子(1の1)
  - 女子70kg級 **3位** 玉城美桜(1の4)
  - 女子63kg級 **1位** 宮城可輝(3の2)
  - 女子57kg級 **1位** 泰川寛野(2の3)
  - 女子52kg級 **1位** 島袋結子(2の1)
- ⑮第60回沖縄県中学校水泳競技大会(7月29日)
  - 男子100m平泳ぎ **2位**(1分10秒30) 吉岡円舵(2の5)
- ⑯第46回九州中学校水泳競技大会(8月5日)
  - 女子100m背泳ぎ **6位**(1分08秒76) 加屋本悠(2の5)
- ⑰第8回夏季総合水泳競技大会(8月12日)
  - 13~14歳 男子50m平泳ぎ **1位**(32秒06) 吉岡円舵(2の5)
  - 13~14歳 男子100m平泳ぎ **1位**(1分08秒72) 吉岡円舵(2の5)
- ⑱第49回全沖縄ジュニア陸上競技選手権大会(9月1-2日)
  - 男少年C 走幅跳 **第3位**(5m26) 玉城智椰(1の6)
  - 第6位**(4m93) 山城友亜(1の7)
  - 女少年B 100mH **第3位**(17秒11) 照屋李依(2の5)
  - 女少年C 100m **第3位**(13秒31) 桃原伶歌(2の4)
  - 第7位**(13秒59) 牧崎百花(1の7)
  - 女少年B 100m **第8位**(14秒00) 照屋希歩(2の2)
  - 女少年B 走幅跳 **第8位**(4m24) 照屋希歩(2の2)
  - 女少年C 走幅跳 **第8位**(4m25) 牧崎百花(1の7)
  - 女ABC共通 4×100mR **第8位**(54秒03) 越智咲来(3の2)、牧崎百花(1の7)、照屋希歩(2の2)、桃原伶歌(2の4)

# 文化活動表彰者一覧 平成30年度 (4月～8月)

- ①第53回全沖縄珠算選手権大会(7月8日)
  - 読上算競技 中学生の部 **第2位** 大城奈々(3の6)
  - 個人総合競技 中学生の部 **第3位** 大城奈々(3の6)
  - 読上算競技 中学生の部 **第2位** 久貝真真(3の1)
  - 読上暗算競技 中学生の部 **第2位** 久貝真真(3の1)
  - フラッシュ暗算競技 中学生の部 **第2位** 久貝真真(3の1)
  - 個人総合競技 中学生の部 **第3位** 嘉陽聖(1の5)
  - 個人総合競技 中学生の部 **第3位** 嘉陽司英菜(3の3)
  - 個人総合競技 中学生の部 **第3位** 宮城珠礼(2の4)
  - 読上暗算競技 中学生の部 **第2位** 宮城穂(2の4)
  - フラッシュ暗算競技 中学生の部 **第2位** 宮城穂(2の4)
  - 個人総合競技 中学生の部 **第3位** 宮城穂(2の4)
  - フラッシュ暗算競技 中学生の部 **第2位** 齊藤聖(2の6)
- ②第15回「おきなわの観光」意見発表コンクール(7月16日)
  - 優秀賞** 津嘉山理子(1の7)
  - 優良賞** 下地牙弥(1-2)、盛田葵生(1の6)
  - 学校特別賞** 沖縄尚学高等学校附属中学校
- ③2018年度ピティナ・ピアノコンペティション(8月4日)
  - 沖縄地区本選 ソロ部門 D級 **第1位** 森奈津子(1の1)
- ④2018年度ピティナ・ピアノコンペティション(8月20日)
  - 全国決勝大会 ソロ部門 D級 **入選** 森奈津子(1の1)
- ⑤第28回児童・生徒の平和メッセージ(8月20日)
  - 作文部門 中学校の部 **優良賞** 古謝心悠(2の4)
  - 佳作** 仲宗根りら(2の3)
- ⑥第72回全日本アマチュア将棋名人戦沖縄県大会(8月5日)
  - B級 **優勝** 津波古貴珠(3の3)
- ⑦第1回石垣市長杯将棋大会(8月26日)
  - Aクラス **優勝** 鴨澤阿寛(3の6)

## 平成31年度 沖縄尚学高等学校 入学者選抜試験

- 募集コース**
  - ①東大・国公立大医学科コース
  - ②尚学バイオニアコースα
  - ③尚学チャレンジャーコース
  - ④国際文化科学コース
  - ⑤尚学バイオニアコースβ(旧体育コース)
- 推薦入学試験**
  - 出願期間:平成30年12月1日(土)～7日(金)
  - 選考期日:平成30年12月9日(日)
- 一般入学試験A(また一般入学試験Bなどがあります。)**
  - 出願期間:平成31年1月5日(土)～11日(金)
  - 選考期日:平成31年1月13日(日)
- \* 詳しくは募集要項をご覧ください。

## 平成31年度 沖縄尚学高等学校附属中学校 入学者選抜試験

- 募集コース**
  - ①尚学バイオニアコース(SPC)
  - ②尚学チャレンジャーコース(SCC)
- 推薦入学試験**
  - 出願期間:平成30年12月1日(土)～7日(金)
  - 選考期日:平成30年12月9日(日)
- 前期一般入学試験**
  - 出願期間:平成31年1月5日(土)～11日(金)
  - 1月6日(日)は受付不可
  - 選考期日:平成31年1月13日(日)
- 後期一般入学試験 募集定員 若干名**
  - 出願期間:平成31年1月28日(月)～2月1日(金)
  - 選考期日:平成31年2月2日(土)
- \* 詳しくは募集要項をご覧ください。